〈児童文化学科専門科目・学部共通科目〉履修系統図

子どもの頃親しみ今も関心をもっている児童文化・児童文学について、自身の興味を活かし、自ら問いをたて、主体的に探究することができる。

子どもと大人が共有する文化の多様性を把握し、現代社会が求める文化の創造にかかわる知識・発想力・思考力・表現力を身につけている。

人間の原点である「子ども」の視点に立って文化を見直し、子どもを通して伝承されてきた文化や次世代を担う子どもの視点を活かした文化に関与しうる知識やコミュニケーション力を身につけている。

STEP

4

卒　業　論　文（卒業制作を含む）(4)

3

演　習（3）

2

基礎演習 A/B（2）

キャリア研究（2）

各国児童文学	ジャンル別児童文学	文化論	表現研究	制作	創作	翻訳・出版
児童文学 ・日本 A・B(1～4) ・ドイツ A・B(1～4) ・イギリス A・B(1～4) ・フランス A・B(1～4) ・アメリカ A・B(1～4) ・カナダ(1～4) ・北欧(1～4) ・韓国(1～4)	ネオ・ファンタジーA・B（2～4） ライトノベル論(2～4) YA 文学(2～4) 伝承文学(2～4) 幼年文学(2～4) 絵本論(2～4)	児童文化 ・紙芝居(2～4) ・子ども論(2～4) ・民俗と子ども(2～4) 少女マンガ論(2～4) アニメ論(2～4) サブカルチャー論（1～4） キャラクター論(1～4) マンガ論 A・B(1～4) 人形文化論 A・B（1～4） 絵本文化論 A・B（1～4） おもちゃ論 A・B(1～4)	ストーリーテリング研究 Ⅰ・Ⅱ（1～4）、Ⅲ（2～4） キャラクター文化研究（1～4） マザーグース研究（1～4） わらべうた研究(1～4)	絵本制作 A Ⅰ・Ⅱ(2～4) 絵本制作 B Ⅰ・Ⅱ(2～4) 絵本制作 C Ⅰ・Ⅱ(2～4) 映像制作 Ⅰ・Ⅱ(1～4) アニメーション制作 A・B（1～4）	創作演習 B Ⅰ・Ⅱ(1～4) 創作演習 A（1～4）	出版演習 Ⅰ・Ⅱ(2～4) 翻訳演習 Ⅰ・Ⅱ(1～4) 編集研究（1～4）
児童文学系統		**児童文化系統**		**制作・創作系統**		

1

児童文学史・英語圏Ⅰ－Ⅱ(2)

児童文学史・日本Ⅰ－Ⅱ(1)　児童文学入門 A/B(1)　　児童文化入門 A/B(1)

学部共通科目

人への理解と支援（1～4）

・現代社会と生涯発達
・子育て支援論
・子どもと福祉
・家庭の教育・地域の教育
・学校と発達
・ジェンダーと社会
・子どもと社会
・子どもとファンタジー
・子どものイメージ

（　）内は履修対象学年。カリキュラム・ポリシーに基づき 1、2 年次から 4 年次まで専門科目を自由に選択できるようにしている。緑地に置かれた太字の科目は学びの基軸となる必修科目である。